

プリンセス・クルーズの新造船『リーガル・プリンセス』がデビュー

プリンセス・クルーズに新たな客船『リーガル・プリンセス』(142,000トン)が加わり、5月20日に就航を開始した。世界中の人を魅了してきた『ロイヤル・プリンセス』の姉妹船である『リーガル・プリンセス』は、イタリア北東部ベネチアで乗客を迎え入れた後、7日間の処女航海へ出航し、コルフ島、ミコノス島、イスタンブールを訪れた。



プリンセス・クルーズに新たに加わった客船『リーガル・プリンセス』

『リーガル・プリンセス』の誕生をトップデッキで祝う乗務員

プリンセス・クルーズ社長のジャン・スワーツは、次のように述べている。「『リーガル・プリンセス』がプリンセス・クルーズの船隊の一員に加わったことを大変嬉しく思います。『リーガル・プリンセス』が加わったことにより、世界各地を訪れるプリンセス・クルーズの保有客船は18隻になりました。『リーガル・プリンセス』に乗船するお客様は、豪華なアトリウム、素晴らしいダイニング、癒しのロータス・スパ、海上散歩が楽しめるシーウォークなど、『リーガル・プリンセス』の画期的な設備をお楽しみいただけます。」

『リーガル・プリンセス』は今夏、2つのクルーズコースで地中海グランドクルーズを運行する。また11月には北米にデビューし、伝統的な命名式典を開催した後、東カリブ海クルーズを予定している。乗客定員3,560人の『リーガル・プリンセス』は、以下のような魅力的な特徴がある。

- **シーウォーク:** 最も特徴的なデザイン要素であるシーウォークは、トップデッキに設置され、船体から8.5メートル以上も海上に張り出したガラス張りフロアで海上散歩が楽しめる。乗客は約40メートル下にある海面の風景を眺めることができる。
- **豪華なアトリウム:** 社交の中心となるアトリウムでは、ゲストサービスはもちろん、エンターテイメント、ショッピングなどが楽しめる。また、ベリーニ・イタリアン・カクテル・バー、オーシャン・テラス・シーフード・バーなど、ドリンクや軽食が楽しめる設備も充実、イタリアの街の広場(ピアッツァ)の雰囲気演出している。
- **シェフズ・テーブル・ルミエール:** 『リーガル・プリンセス』の姉妹船『ロイヤル・プリンセス』で登場したシェフズ・テーブル・ルミエールは、乗客を幻想的な光のカーテンで包み込み、プライベートな雰囲気の中で、シェフ特製の特別メニューを堪能できる。
- **プリンセス®・ウォーター・カラー・ファンタジー:** 中央のプール・エリアでは、毎日、昼と夜に4つのテーマで、音楽に合わせて踊る噴水や、ライブ・パフォーマンスなどの美しい光と水のショーが行われる。屋外巨大スクリーンのムービーズ・アンダー・ザ・スターズも連動し、ショーを盛り上げる。

- **プリンセス・ライブ！**： 船上のテレビ・スタジオでは朝 8 時から深夜まで、終日番組を放送。乗客は毎朝放送されるウェイク・ショーをはじめ、ライブ・トークショー、実演、パフォーマンスなどを視聴できる。
- **スーパー・トスカーナ・ワイン**： 高級イタリア料理レストラン サバティーニでは、著名なトスカーナ・ワインを 20 種類以上用意している。Masseto、Solaia、Tignanello といった有名なスーパー・トスカーナ・ワインから、Castello del Terricio 'Cappuanino'や Il Bruciato Bolgheri といったビンテージ・ワインまで取り揃えている。サバティーニのスーパー・トスカーナ・ワイン・テイasting・イベントでは、サバティーニ特製の小皿料理と共にワインを試飲できる。
- **ホライゾン・ビストロ・ペーストリー・ショップ**： ホライゾン・コートに隣接したペーストリー・ショップでは、一日中、焼きたてのペーストリーやスイーツなどの品々を味わうことができる。ペーストリー・シェフによるチョコレートやケーキのデコレーション実演も見物。
- **プライベート・カバナ**： サンクチュアリやリトリート・プールでプライベート・カバナをレンタルすれば、極上の癒しの時間を過ごすことができる。ピクニック用バスケット(プレミアムワインとこだわりの軽食のセット)を注文することも可能。

『リーガル・プリンセス』の船尾部分には、プールが新設された。また、デッキ 7 の外周デッキへのアクセスが可能になり、プロムナード・デッキを一周して船体の長さを実感することもできる。
新造船『リーガル・プリンセス』の詳細は、[こちら](#)。

以上

お問い合わせは 株式会社カーニバル・ジャパンまで TEL:03-3573-3610 <http://www.princesscruises.jp>